

# 施策分析シート（令和元年度）

No1

<b>施策名</b>	犯罪をゆるさないまちづくりの推進	<b>施策No</b>	11-04	<b>部課名</b>	区民生活部生活安全課
<b>課長名</b>	菊池 内線				
<b>関連部課名</b>	防災都市づくり部道路公園課				
<b>行政評価事業体系</b>	分野 VI	安全安心都市			
	政策 11	防災・防犯のまちづくり			

**目的** 区内の犯罪に関する情報や被害防止策等を区民に周知し、防犯意識の向上を促すとともに、安全・安心パトロールカーによる巡回や防犯カメラの設置等により、犯罪が起きにくい環境を整備することで、誰もが安全安心を実感できるまちの実現を目指す。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文	
		28年度	29年度	30年度		
①	犯罪への不安	3.04	3.06	3.06	お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？	
②						
③						
④						

  

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		28年度	29年度	30年度	元年度見込み	目標値(8年度)	
①	刑法犯認知件数（全体）（件）	1,999	1,900	1,517	1,500	1,000	23区最少件数を目指す。
②	ゲートウェイ犯罪（※1）の件数（自転車盗、万引き）（件）	921	713	604	550	480	※1…ゲートウェイ犯罪とは重大な犯罪へ手を染める契機となるもの。
③	指定重点犯罪（※2）の件数（件）	163	153	125	120	70	※2…強盗、侵入窃盗、ひったくり、特殊詐欺、自動車盗などの7罪種
④	パトロール中の犯罪・事故等発生件数（件）	0	0	0	0	0	
⑤	指導員配置時における児童の交通事故発生件数（件）	0	0	0	0	0	

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	29年度	30年度	差額	29年度		30年度	差額		
行政費用	給与関係費	78,565	79,229	664	地方税	0	0	0	
	物件費	466,095	495,584	29,489	国庫支出金	2,086	2,399	313	
	維持補修費	12,225	11,962	▲ 263	都支支出金	49,072	55,533	6,461	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	45,165	37,654	▲ 7,511	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	177	177	0	その他	0	1	1	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	51,158	57,933	6,775	
	賞与・退職給与引当金繰入額	11,482	5,306	▲ 6,176	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 586,815	▲ 614,336	▲ 27,521	
	その他行政費用	24,264	42,357	18,093	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	637,973	672,269	34,296	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 586,815	▲ 614,336	▲ 27,521	
特別費用(g)	3,917	0	▲ 3,917	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 3,917	0	3,917	当期収支差額(e)+(h)	▲ 590,732	▲ 614,336	▲ 23,604		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	29年度	30年度	差額	29年度		30年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	2,840	3,001	161	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	2,840	3,001	161	
固定資産	有形固定資産	13,195	13,019	▲ 176	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	9,608	9,608	0	固定負債	36,567	29,203	▲ 7,364	
	建物	10,927	9,324	▲ 1,603	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 7,339	▲ 5,913	1,426	退職給与引当金	36,567	29,203	▲ 7,364	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	39,407	32,204	▲ 7,203	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 26,212	▲ 19,185	7,027	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 26,212	▲ 19,185	7,027	
	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	13,195	13,019	▲ 176	
	資産の部合計	13,195	13,019	▲ 176					

### 財務諸表に関する特徴的事項等

○行政コスト計算書については、行政費用として、物件費の割合が高くなっており、主として治安向上対策事業費の委託料（青色パトロールカーによる防犯パトロール業務委託）が占めている。その他行政費用が7割増しているのは、峡田安全・安心ステーション移設・解体に伴う工事請負費の増加によるところが大きい。

○行政収入では、その他収入として契約遅延違約金が1,000円あった。

○貸借対照表の有形固定資産のうち、土地は町屋・荒木田の両ステーション、建物は日暮里ステーションである。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○区では、指定重点犯罪の発生件数、全刑法犯の認知件数が共に減少しているものの、罪種別に見ると、指定重点犯罪である特殊詐欺の発生件数が減少傾向にあるが予断を許さぬ状況であるほか、ゲートウェイ犯罪として位置付けられる自転車盗、万引きの発生件数が全刑法犯認知件数の約4割を占めている。</p> <p>○区民へのアンケート結果によると、「犯罪への不安を感じている」と回答した人と「感じない」と回答した人の割合は共に3割程度となっている。</p> <p>○安全・安心パトロールカーによる巡回、防犯カメラの設置、安全安心ステーションを拠点としたパトロール等、犯罪を抑止するための環境整備を進めている。</p>
課題	<p>○犯罪の発生傾向、特に特殊詐欺の具体的な手口は日々変化していることから、警察との情報共有を図りつつ、防災行政無線による広報を開始しており、今後も変化に柔軟に対応する施策を進めていく必要がある。</p> <p>○区内における犯罪発生件数の継続的な低減を図るため、現在、全刑法犯認知件数の約4割を占めている自転車盗及び万引きについて、重点的な対策を進めていく必要がある。</p> <p>○荒川区は刑法犯罪認知件数が少なく、23区内でもトップクラスの治安の良いまちであるが、アンケートの結果によると「犯罪への不安」を感じている区民が一定程度存在していることから、PRや啓発活動を積極的に進めていきつつ、更なる防犯対策を進めていく必要がある。</p> <p>○地域ごとの防犯カメラ設置状況や犯罪件数の増減等も踏まえ、計画的な防犯環境の整備が求められる。</p>
今後の方向性	<p>○特殊詐欺対策については、電話自動通話録音機、戸別訪問の推進を地道に進める。また、防災行政無線と連動させた機動的なパトロール、ATM警戒を警察と連携して実施する。</p> <p>○防犯イベントや安全・安心かわら版などを通じて、「自らの手で街の治安を守る」という機運を高めるとともに、業務や、ウォーキングやジョギング、緑化ボランティア活動を行いながら、地域の見守りの活動も行う取組を拡げ、区を挙げて治安ナンバーワンのまちを目指す。</p> <p>○体感治安に直結する指定重点犯罪を減少させ、より安全・安心を実感できるまちを目指すとともに、規範意識の低下を助長し重大犯罪に手を染める契機となる自転車盗や万引きなどのゲートウェイ犯罪への対策を継続的に推進する。</p> <p>○犯罪の発生状況の分析を行い作成した「荒川区街頭防犯カメラ設置方針」に基づき、防犯カメラの効果的かつ、効率的な配置を進めるほか、警察署と連携した安全・安心パトロールカーの運用など、総合的な治安対策を推進する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
元年度	2年度	
重点的に推進	重点的に推進	誰もが安全安心に暮らすことのできるまちづくりを推進するために、地域・警察・区が一丸となって犯罪抑止に取り組む必要がある。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		29年度	30年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
自転車盗難対策	04-06-01	31,238	31,611	27,395	27,965	重点的に推進	重点的に推進	刑法犯認知件数の約3割が自転車盗難であることから、実態に即した取組みを集中的に行う必要がある。
荒川区安全・安心ステーション	04-06-02	17,458	29,045	19,971	22,305	重点的に推進	重点的に推進	地域における防犯活動の拠点であることから、優先度が高い。
防犯カメラを活用した防犯環境の整備	04-06-06	36,567	26,308	28,882	19,016	重点的に推進	重点的に推進	犯罪抑止及び地域の防犯力の向上を図るため優先度が高い。
特殊詐欺対策	04-06-08	23,644	34,057	15,959	26,765	重点的に推進	重点的に推進	特殊詐欺被害1件の被害額が大きく、区民に与える影響が大きいため、被害撲滅のためのありとあらゆる施策を推進していく。
治安向上対策事業	04-06-09	75,613	81,435	64,085	70,496	重点的に推進	重点的に推進	区民の防犯意識の向上や犯罪抑止のためあらゆる対策を実施し、治安ナンバーワンを目指す。
私立幼稚園等安全推進事業費補助	10-01-22	470	490	470	—	継続	継続	幼稚園等の安全設備充実のために継続して実施する。
学童クラブ安全対策事業	10-02-17	37,537	38,112	17,349	19,449	推進	推進	児童の安全確保のため、継続して推進する。
保育園安全見守り事業	10-03-15	33,138	36,757	33,138	36,757	推進	推進	保育園児の安全確保のために継続して推進する。
街路灯維持事業	11-04-15	76,728	82,968	73,161	78,752	推進	推進	地域の交通安全や防犯の事業であるため、推進する。
街路灯新設改修事業	11-04-16	80,770	85,663	73,646	80,725	継続	継続	夜間における道路上の照度を保つために必要な事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		29年度	30年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
私道・商店街照明灯助成事業	11-04-17	19,748	19,581	17,617	17,112	継続	継続	夜間における通行の安全を確保する事業であるため、継続して実施する。
私道照明灯新設事業	11-04-18	9,349	10,558	6,679	7,090	継続	継続	夜間における道路の安全確保のための事業であるため、継続して実施する。
学校情報配信システム	13-01-07	2,372	2,136	1,825	1,728	継続	継続	子どもの安全に関わる情報を迅速に共有していくため、継続して実施していく。
児童交通安全対策費	13-01-09	51,379	52,341	50,832	51,933	推進	推進	通学する児童の交通安全の確保のため継続して推進する。
児童安全推進員	13-01-10	46,394	47,785	45,847	47,377	推進	推進	児童の安全確保のため継続して推進する。
学校安全パトロール	13-01-11	33,758	34,768	33,210	34,360	重点的に推進	重点的に推進	見守りを行うことにより事故等の発生を抑制するため、極めて優先度は高い。
学校夜間管理（小学校）	13-01-12	31,217	32,243	30,670	31,835	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
学校夜間管理（中学校）	13-01-13	14,528	14,943	13,981	14,535	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
小学校通学路の防犯カメラ整備	13-01-18	16,064	11,467	11,687	8,203	継続	継続	設置した防犯カメラについて、継続的に活用していくため、維持補修等の整備を行っていく。
合計		637,972	672,268	566,404	596,403			